

原子衝突研究協会第 31 回研究会

開催日：2006 年 8 月 10 日(木) - 11 日(金)

会場：自然科学研究機構岡崎コンファレンスセンター

8 月 10 日(木)

9 : 30 開場

9 : 55 開会

[特別講演]

10 : 00 - 11 : 00 特別講演 T1 (講演 50 分 , 質問 10 分)
中村宏樹 (分子研)
「化学動力学の理論的研究 反応の制御と機能の開発」

11 : 00 - 12 : 00 特別講演 T2 (講演 50 分 , 質問 10 分)
永山國昭 (生理研)
「複素観測と位相差電子顕微鏡」
昼食 (75 分)

[シンポジウム講演 1 イオン - 表面相互作用]

13 : 15 - 13 : 45 シンポジウム講演 S1 - 1 (講演 25 分 , 質問 5 分)
中村信行 (電通大)
「多価イオンの衝突過程に現れる電子間相互作用」

13 : 45 - 14 : 15 シンポジウム講演 S1 - 2 (講演 25 分 , 質問 5 分)
本橋健次、鶴淵誠二 (東京農工大)
「同時計測法で探る多価イオン - 固体表面衝突における二次イオン放出過程」

14 : 15 - 14 : 45 シンポジウム講演 S1 - 3 (講演 25 分 , 質問 5 分)
加藤太治 (核融合研)
「金属表面の 1 電子移行による励起水素原子生成の半古典論計算」
休憩 (15 分)

15 : 00 - 15 : 30 シンポジウム講演 S1 - 4 (講演 25 分 , 質問 5 分)
平山孝人 (立教大)
「低速イオン衝撃による希ガス固体表面からの脱離過程」

15 : 30 - 16 : 00 シンポジウム講演 S1 - 5 (講演 25 分 , 質問 5 分)
八尾誠、永谷清信、村上仁、岩山洋士 (京大)
「X線を吸収した希ガス・クラスター - の脱励起過程 - サイズ依存性とサイト依存性 - 」
休憩 (15 分)

16 : 15 - 17 : 15 原子衝突研究協会総会

17 : 15 - 18 : 15 第 7 回原子衝突研究協会若手奨励賞表彰式 + 受賞記念講演
(表彰式 10 分 , 講演 40 分 , 質問 10 分)
岸本直樹 (東北大)

「時間相関 2 次元ペンニング電子分光法による原子分子衝突電離過程の立体異方性の観測」

18 : 30 - 懇親会

8月11日(金)

8:30 開場

[シンポジウム講演 2 放射光科学の新展開]

9:00 - 9:35 シンポジウム講演 S2 - 1 (講演 30 分, 質問 5 分)

東善郎 (物構研 PF)

「静電場中におけるヘリウムの 2 電子光励起のダイナミクス」

9:35 - 10:10 シンポジウム講演 S2 - 2 (講演 30 分, 質問 5 分)

繁政英治 (分子研)

「中性準安定解離種で見る多電子励起状態とイオン化ダイナミクス」

10:10 - 10:45 シンポジウム講演 S2 - 3 (講演 30 分, 質問 5 分)

鷓飼正敏 (東京農工大)

「生体溶液試料に対する軟 X 線放射線効果の分光研究」

休憩 (15 分)

11:00 - 11:35 シンポジウム講演 S2 - 4 (講演 30 分, 質問 5 分)

加藤政博 (分子研)

「リング型放射光源の将来」

11:35 - 12:10 シンポジウム講演 S2 - 5 (講演 30 分, 質問 5 分)

石川哲也 (理研播磨研究所)

「X 線自由電子レーザー(XFEL): SPring-8 Compact SASE Source (SCSS) 計画」

昼食 (80 分)

13:30 - 17:00 一般講演ショートプレゼンテーション + ポスターセッション